



OJI PAPER

2011年3月期 第2四半期決算の概要



ニュージーランドPANPACの植林地

2010年11月9日(火)
王子製紙株式会社

2010 年度 2 Q 累計 業界需要動向	1
日経代販価格推移	2
主要原燃料価格の推移	3
2010 年度 2 Q 累計 連結業績概要	4
主要製品品種別売上実績	5
連結営業利益増減益内訳 (2009 年度 2Q 累計 対 2010 年度 2Q 累計)	6
2010 年度 連結業績予想	7
連結営業利益増減益内訳 (2009 年度 対 2010 年度)	8
連結営業利益推移	9
連結有利子負債残高推移	10
連結設備投資・減価償却費推移	11
事業構造転換の推進	12
海外事業展開①	13
海外事業展開②	14

2010年度2Q累計 業界需要動向

(単位:千t)

	国内出荷高		輸入紙(通関) ※1		合 計	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比	
段ボール原紙	4,339	104.1%	64	96.1%	4,403	104.0%
紙器用板紙	814	101.8%	114	103.8%	928	102.1%
その他の板紙	322	107.6%	22	180.1%	344	110.4%
板紙計	5,475	104.0%	199	106.0%	5,675	104.0%
衛生用紙	881	100.1%	31	99.2% ※2	913	100.0%
包装用紙	423	111.1%	7	115.3%	430	111.2%
新聞用紙	1,636	97.9%	62	90.1%	1,698	97.6%
印刷・情報用紙	4,254	98.7%	616	92.5%	4,869	97.9%
雑種紙他	391	111.5%	11	82.6%	402	110.4%
紙計	7,585	99.9%	726	92.6%	8,311	99.2%
板紙・紙計	13,060	101.6%	925	95.2%	13,986	101.1%
						(単位:百万㎡)
段ボール加工 ※3	6,589	102.6%				

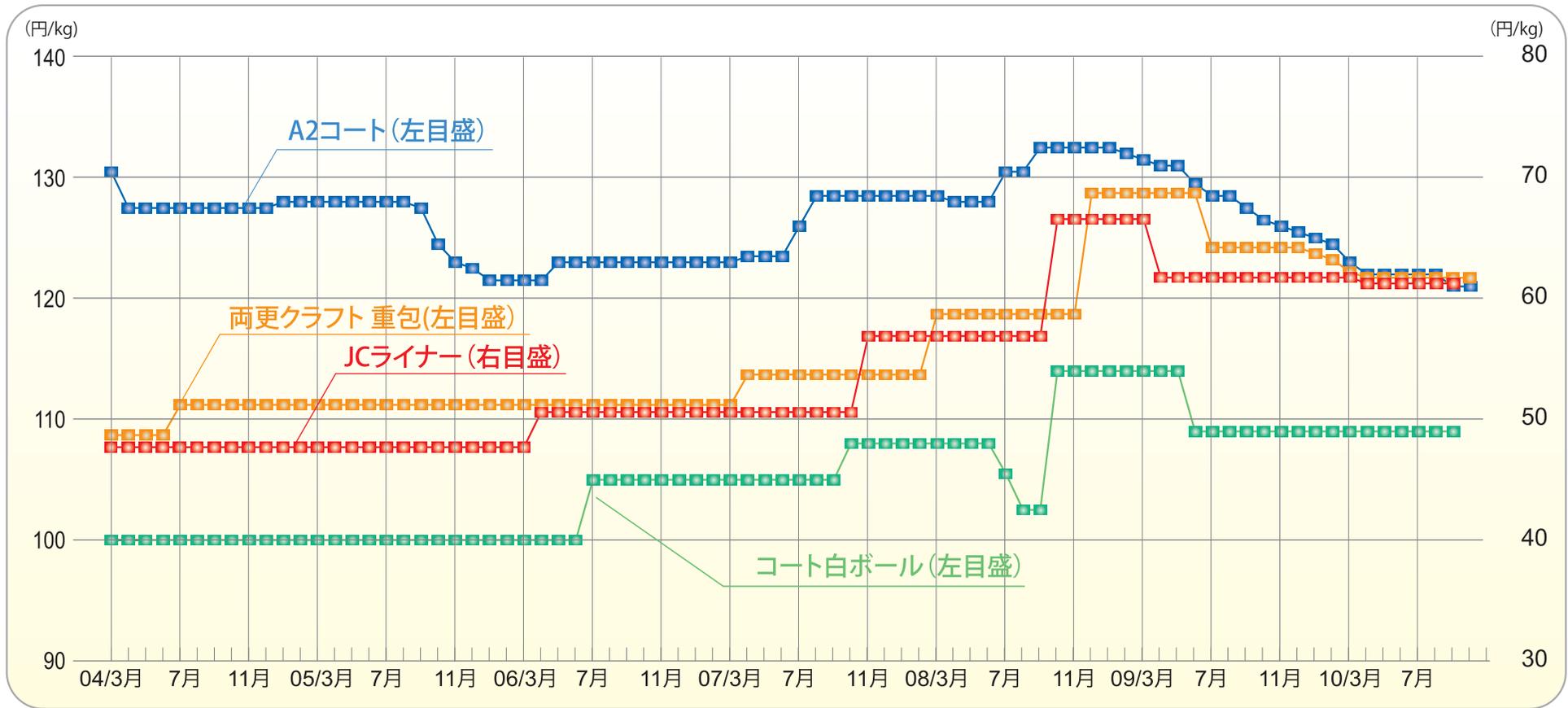
出典：「日本製紙連合会 紙・板紙需給統計」、「財務省貿易統計」、「全国段ボール工業組合連合会 段ボール生産量」

※1：輸入紙（通関）の実績は2010年4月～2010年9月（速報）の実績

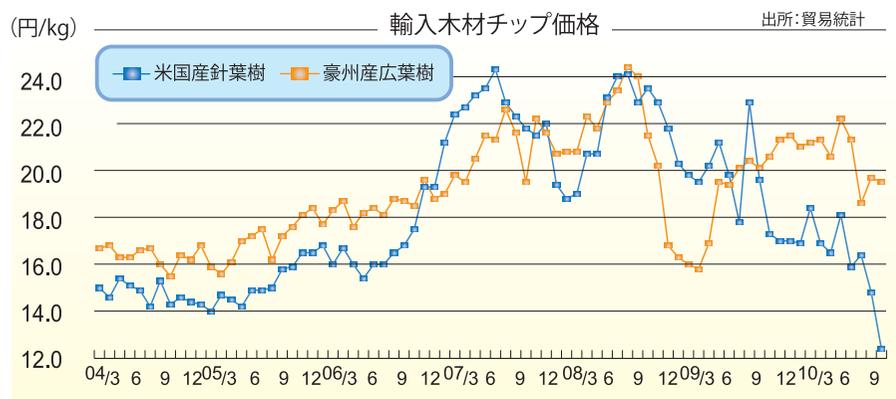
※2：衛生用紙の輸入紙（通関）に二次製品(加工品)を含む

※3：段ボール加工品の数量は生産量（貼合されたシートの総量）

日経代販価格推移



主要原燃料価格の推移



輸出価格：関東商組輸出古紙の店頭渡し価格 国内価格：東京都内及びその近郊の古紙問屋店頭渡し価格
(財) 古紙再生促進センター調査

2010年度 2Q累計連結業績概要

(単位:億円)

	2009年度2Q累計	2010年度2Q累計	増減
売上高	5,709	5,717	8
営業利益	315	308	▲7
経常利益	248	275	27
当期純利益	90	133	43
減価償却費	424	391	▲33

為替レート (円/US\$)

95.5

89.0

▲6.5

連結範囲

連結子会社 94社

連結子会社 99社

+5社[増加8社・減少3社]

持分法適用関連会社13社

持分法適用関連会社14社

+1社[増加1社]

連結子会社 +5社

増加8社

GSPP関連8社[株式取得(2010年4月) 本社:マレーシア セランゴール州、業種:板紙・段ボールの製造販売]

減少3社

イルフォード・スイス[株式売却(2010年4月)により連結から除外]

他2社

持分法適用関連会社 +1社

増加1社

(株)岡山製紙[本社:岡山県岡山市、業種:段ボール原紙・美粧段ボールの製造・販売]

主要製品品種別売上実績

	2009年度2Q累計			2010年度2Q累計			増 減			
	販売数量 千t	販売単価 円/kg	販売金額 億円	販売数量 千t	販売単価 円/kg	販売金額 億円	販売数量 千t	対前年比 %	販売単価 円/kg	販売金額 億円
板紙計	1,517	68.24	1,035	1,520	66.62	1,013	3	100.2%	▲1.62	▲22
家庭紙	113	220.97	249	106	203.83	217	▲7	94.1%	▲17.14	▲32
包装用紙	119	106.92	128	143	103.00	147	24	120.1%	▲3.92	19
一般洋紙	1,562	112.38	1,755	1,520	110.28	1,677	▲42	97.3%	▲2.10	▲78
特殊紙他	106	234.90	250	120	234.63	282	14	113.4%	▲0.27	32
紙計	1,900	125.32	2,382	1,890	122.90	2,323	▲10	99.5%	▲2.42	▲59
板紙・紙計	3,418	99.98	3,417	3,410	97.81	3,335	▲8	99.8%	▲2.17	▲82

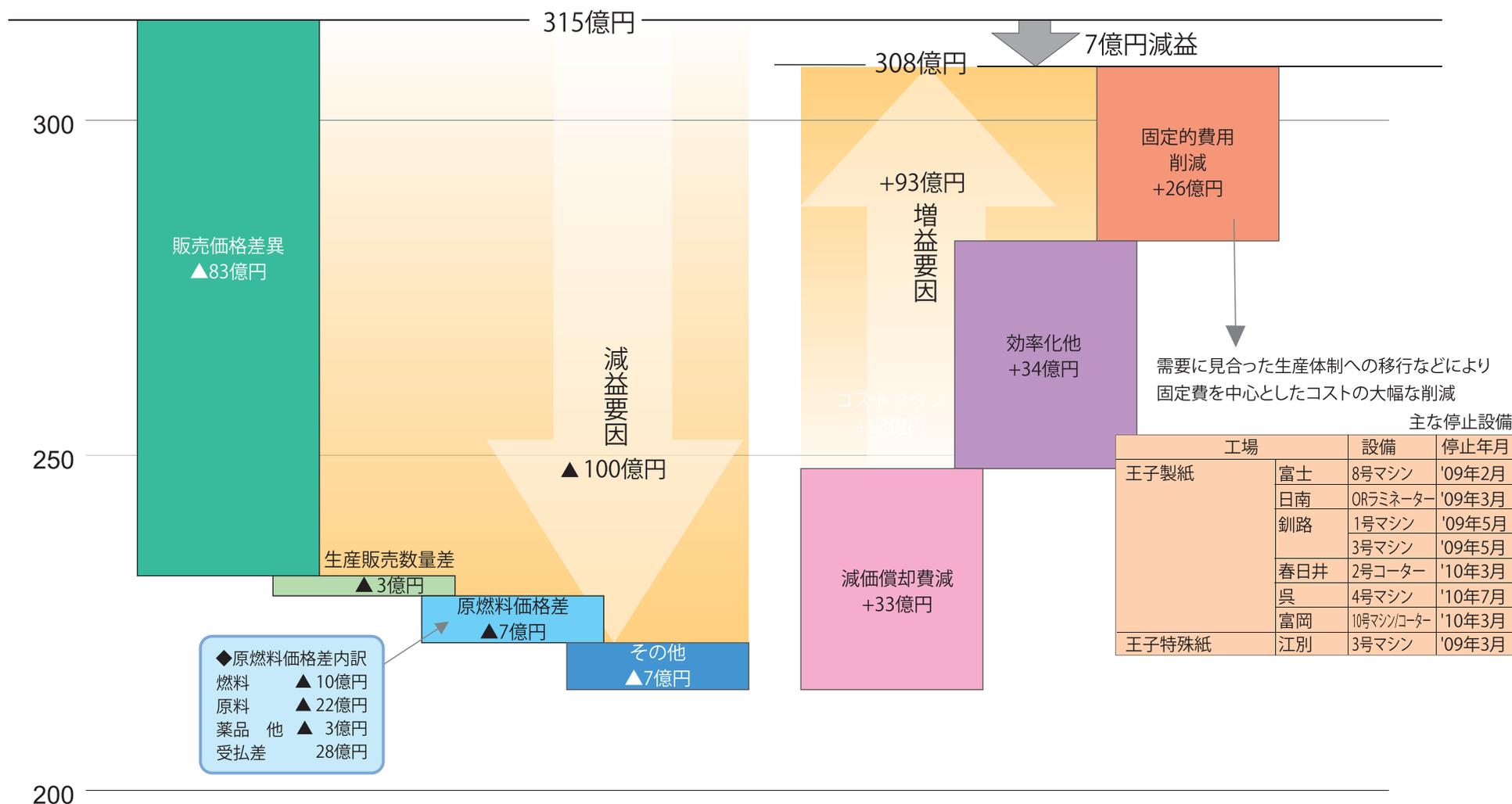
(注) 連結グループ内生産会社の合算値であり、グループ内消費を含む。

段ボール加工品		1,067		1,073		6
---------	--	-------	--	-------	--	---

(注) 外部売上高

連結営業利益増減益内訳 (2009年度2Q累計対 2010年度2Q累計)

2009年度2Q累計 315億円 → 2010年度2Q累計 308億円 (▲7億円)



2010年度 連結業績予想

(単位:億円)

	2009年度	2010年度予想	増減
売上高	11,473	12,000	527
営業利益	737	700	▲ 37
経常利益	647	600	▲ 47
当期純利益	249	280	31
減価償却費	858	798	▲ 60
為替レート (円/US\$)	92.9	87.0 (下期 85円/US\$前提)	5.9

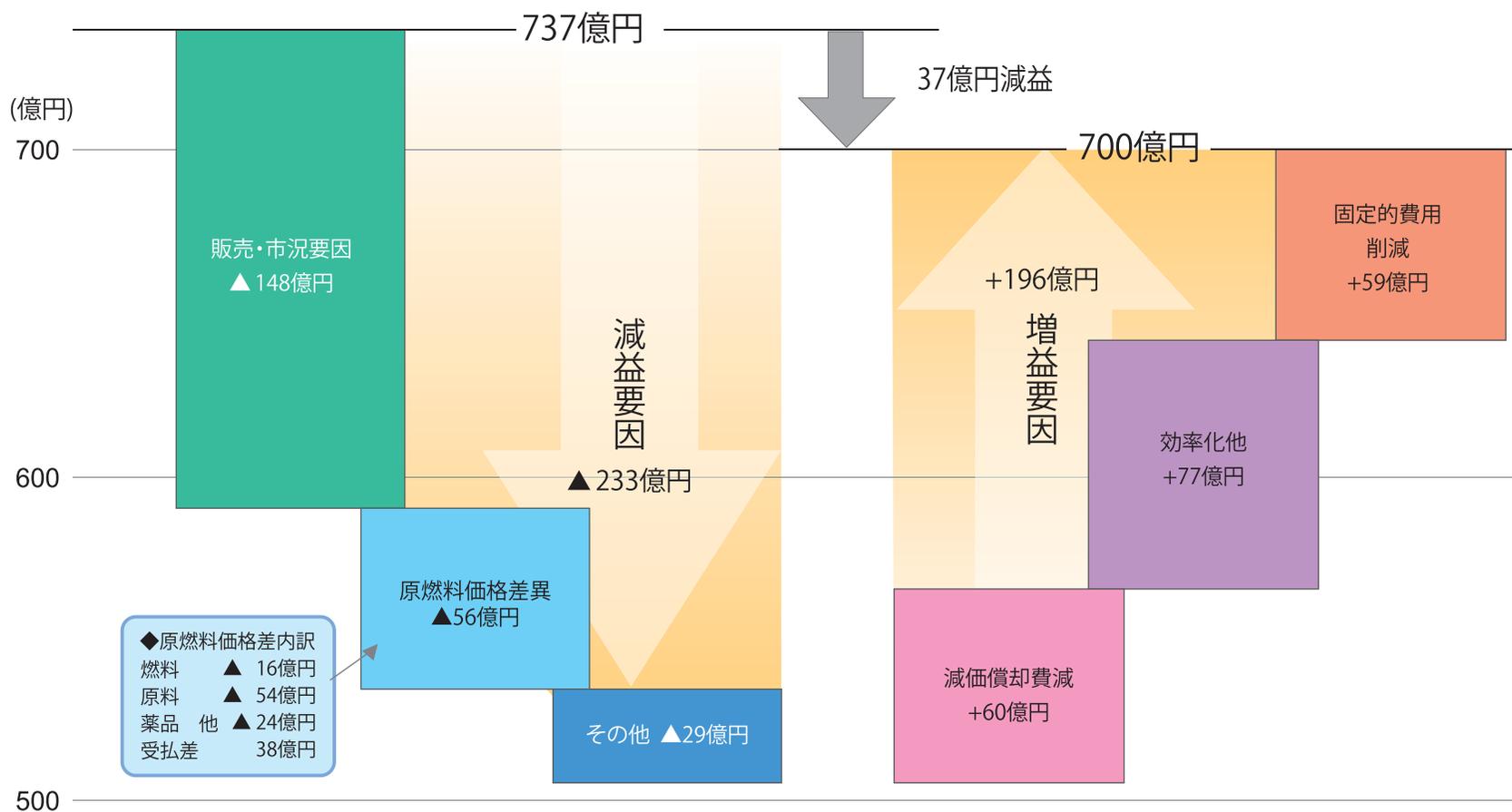
2010年度下期予想前提条件

- 原燃料価格 チップ：現行契約ベース
- 古紙：現行価格レベル横這い
- 石炭：現行契約ベース
- 変動影響 為替レート：1円/US\$変動につき±約5億円
(年間) 古紙価格：1円/kg変動につき±約44億円

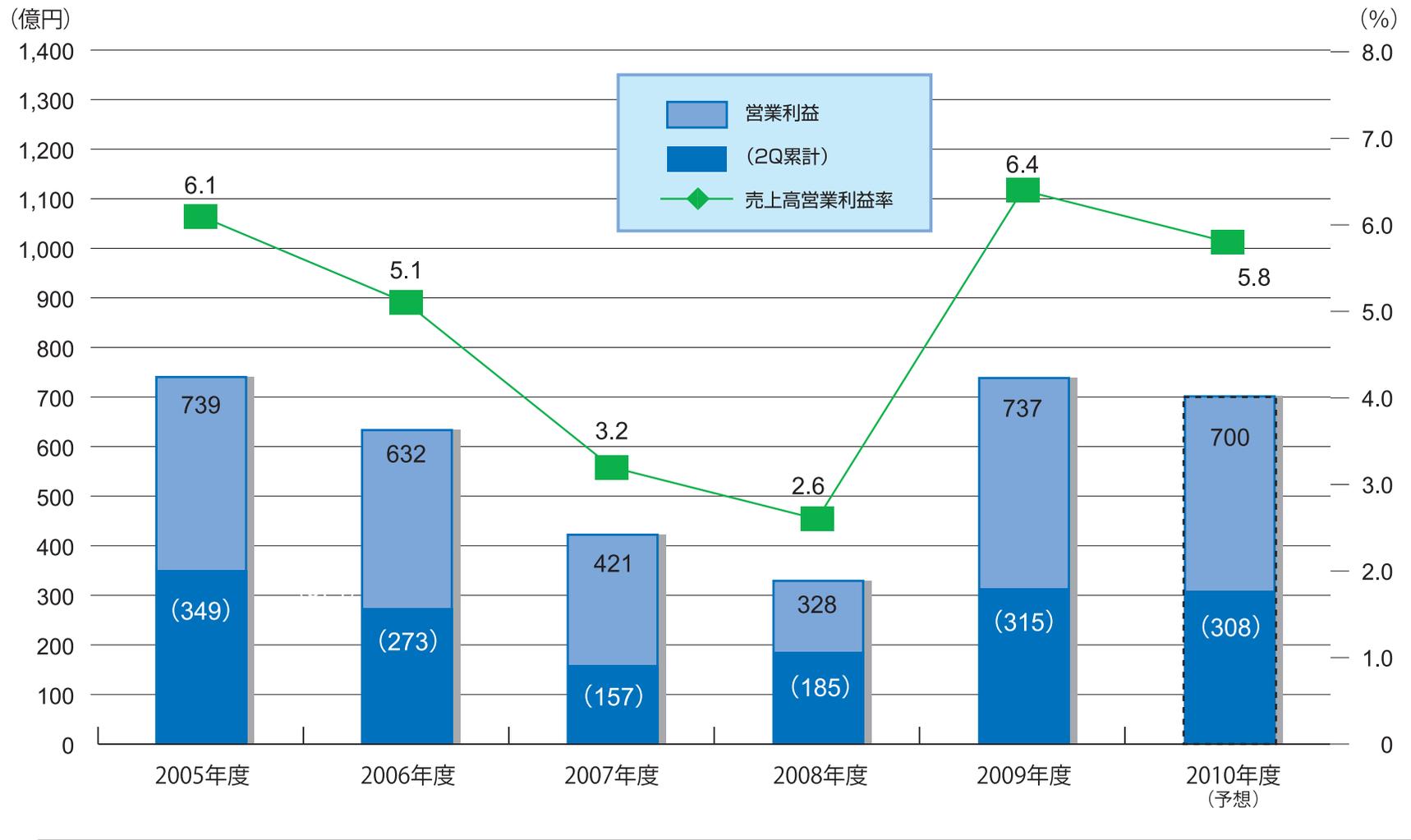
(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

連結営業利益増減益内訳 (2009年度実績 対 2010年度予想)

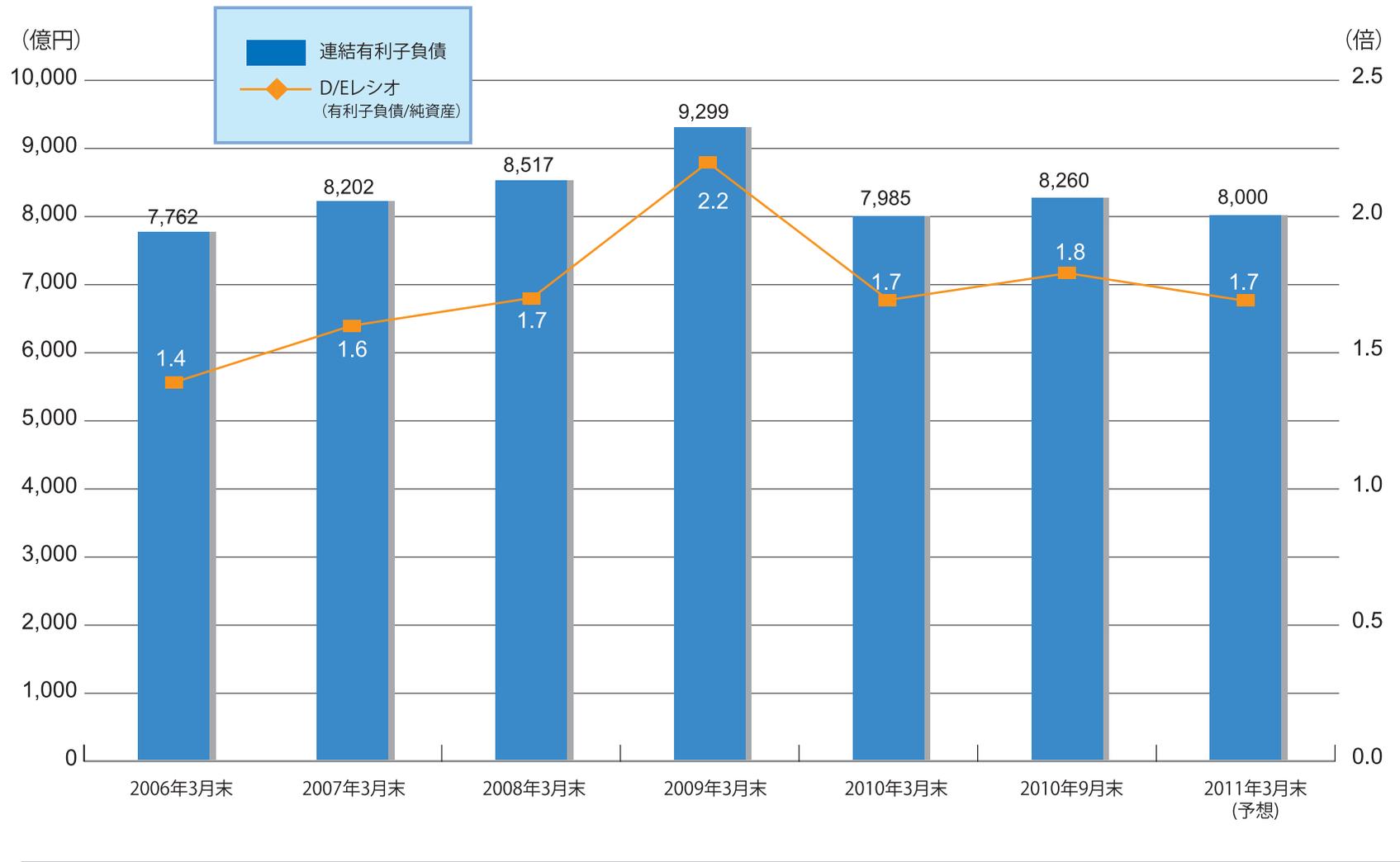
2009年度 737億円 → 2010年度 700億円 (▲37億円)



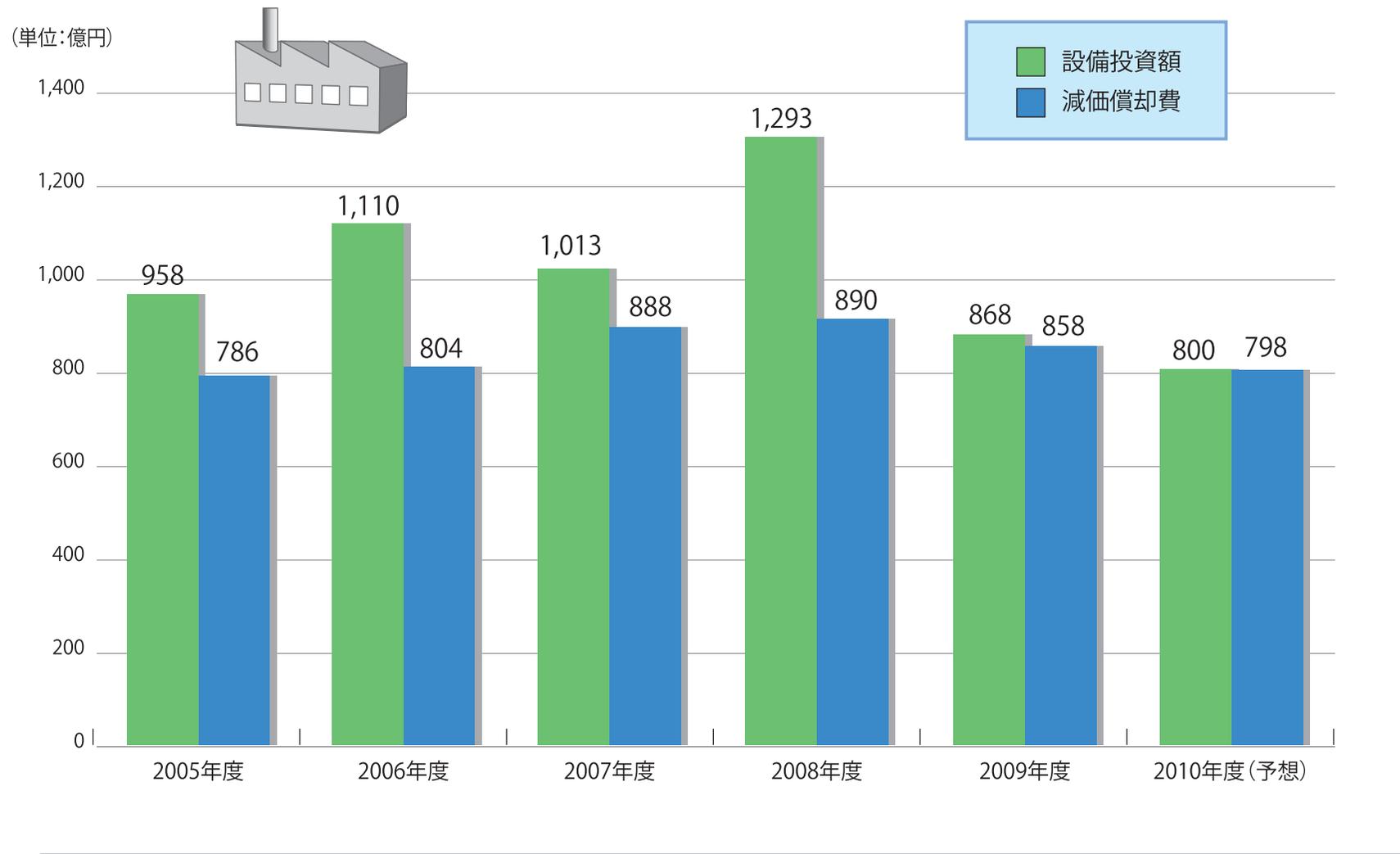
連結営業利益推移



連結有利子負債残高推移

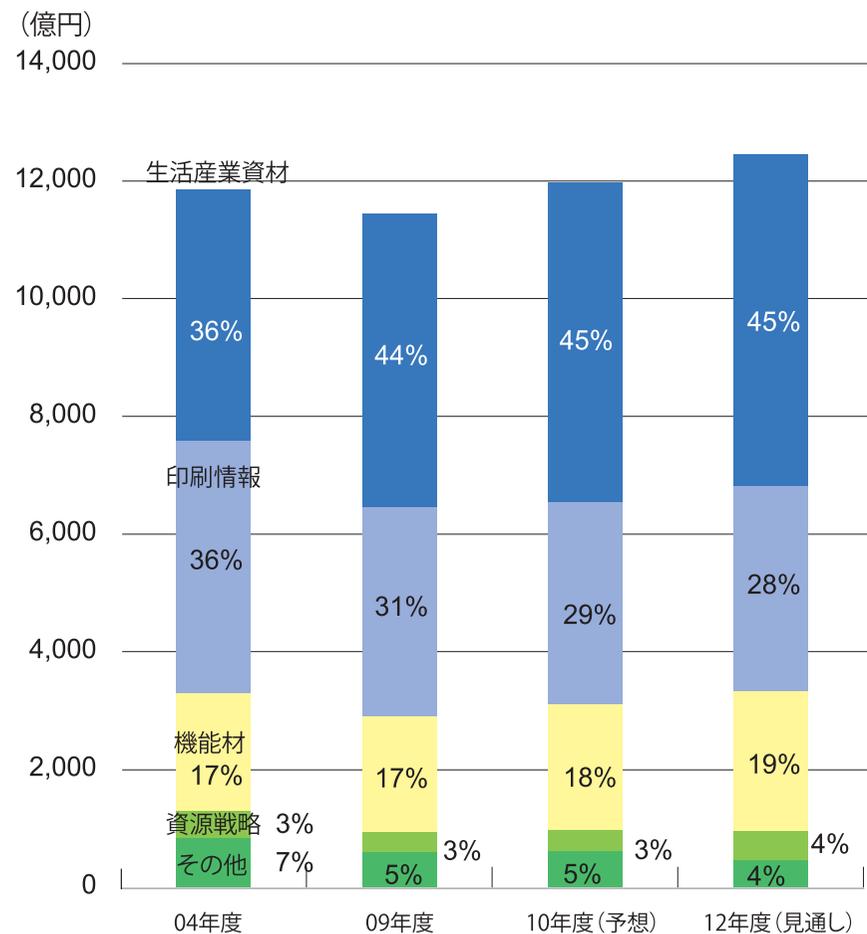


連結設備投資・減価償却費推移

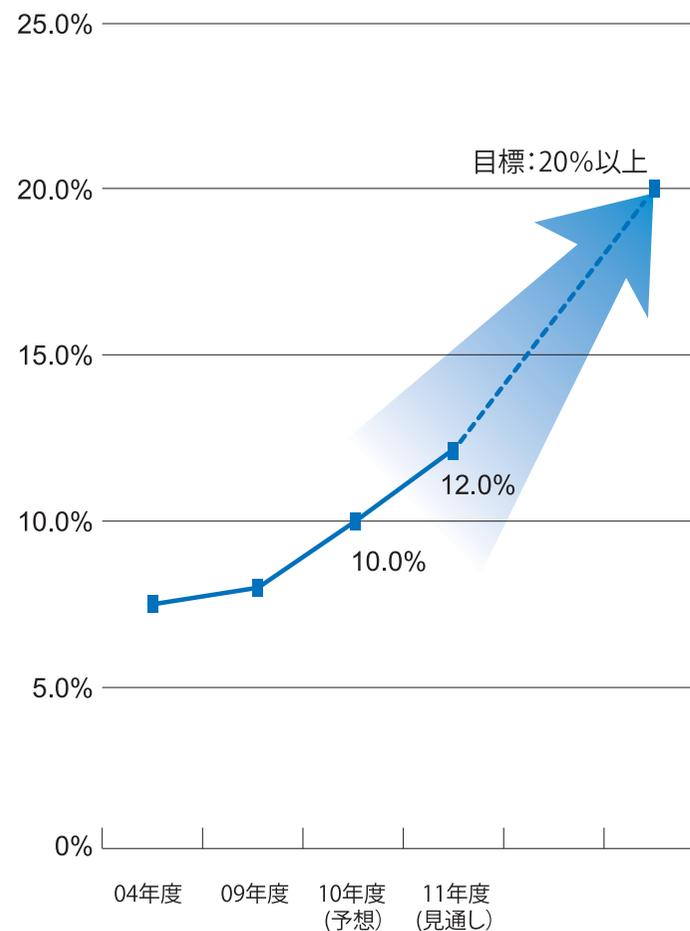


事業構造転換の推進

事業構造転換の推進 ～ 売上高構成推移



海外売上高比率



海外事業展開① 南通プロジェクト



【1号マシン・コーター概要】 生産品目 塗工紙 上質紙
 生産量 40万t/年
 マシンワイヤー幅 8.2m
 マシン設計抄速 1,600m/分

<進捗状況>

- 2006年 7月 中国国务院より認可取得
- 2007年 10月 『江蘇王子製紙有限公司』設立
 11月 起工式 本格的建設工事着工
- 2008年 6月 販売会社『王子製紙商貿(中国)有限公司』設立
 プレセール開始
- 2010年 5月 1号マシン試運転開始
 末 1号マシン営業運転開始予定
- 2013年 初 クラフトパルプ製造設備稼働予定

*2号マシンに関しては、中国の紙需要動向も勘案しながらマシンの設置時期について検討中。

【営業拠点】

王子製紙商貿(中国)有限公司の営業拠点として、南通(本部)の他、上海・北京・広州・深圳に分公司を設置済み。
 武漢分公司、瀋陽・成都連絡事務所については2011年以降の設立を検討。

【従業員数】

江蘇王子製紙有限公司の従業員数(2010年10月末)
 直接部門 453名、間接部門 136名、合計 589名
 →今後、2013年初のKP稼働に向け増員予定

海外事業展開② 東南アジア

- 2010年4月 GS Paper & Packaging社を買収
- 2010年10月 Oji Paper Asiaを設立
- 2010年11月 Oji Paper AsiaがUnited Kotak社(マレーシアの段ボール会社)の買収(公開買付)を実施中
 - * 今後も、M&Aを中心に、中国および東南アジア地区において事業拡大を行っていく予定。

Oji Paper Asia の概要

- 商号 OJI PAPER ASIA SDN. BHD.
 本社所在地 マレーシア セランゴール州クアラランガット
 資本金 MYR500,000 (約14百万円)
 代表者 佐野成人
 (当社常務執行役員、王子パックスパートナーズ(株)副社長、
 王子チヨダコンテナ(株)社長を兼務)
 設立目的
 - ・東南アジアにおける多岐にわたる既存グループ事業間の有機的連携の促進
 - ・新たなビジネスチャンスの発掘

United Kotak社の買収

- 1) United Kotak社
 - マレーシア南部(ジョホール州)に製造拠点を有する段ボール加工メーカー
 - マレーシア証券取引所2部上場
 - <業績(2010年3月期)>
 - 売上高 MYR 84.3百万(約23.6億円)
 - 税引前利益 MYR 8.1百万(約2.3億円)
 - 当期純利益 MYR 6.9百万(約1.9億円)
- 2) United Kotak社買収の意義

United Kotak社の買収により、マレーシア南部地区での段ボール事業拠点を確保し、GSPPと連携してマレーシア全体の市場における今後の需要拡大に対応するための基盤を固める。



(GS Paper&Packaging社)

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
また、本資料に掲載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。
従いまして、本資料のみに準拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。
本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



OJI PAPER